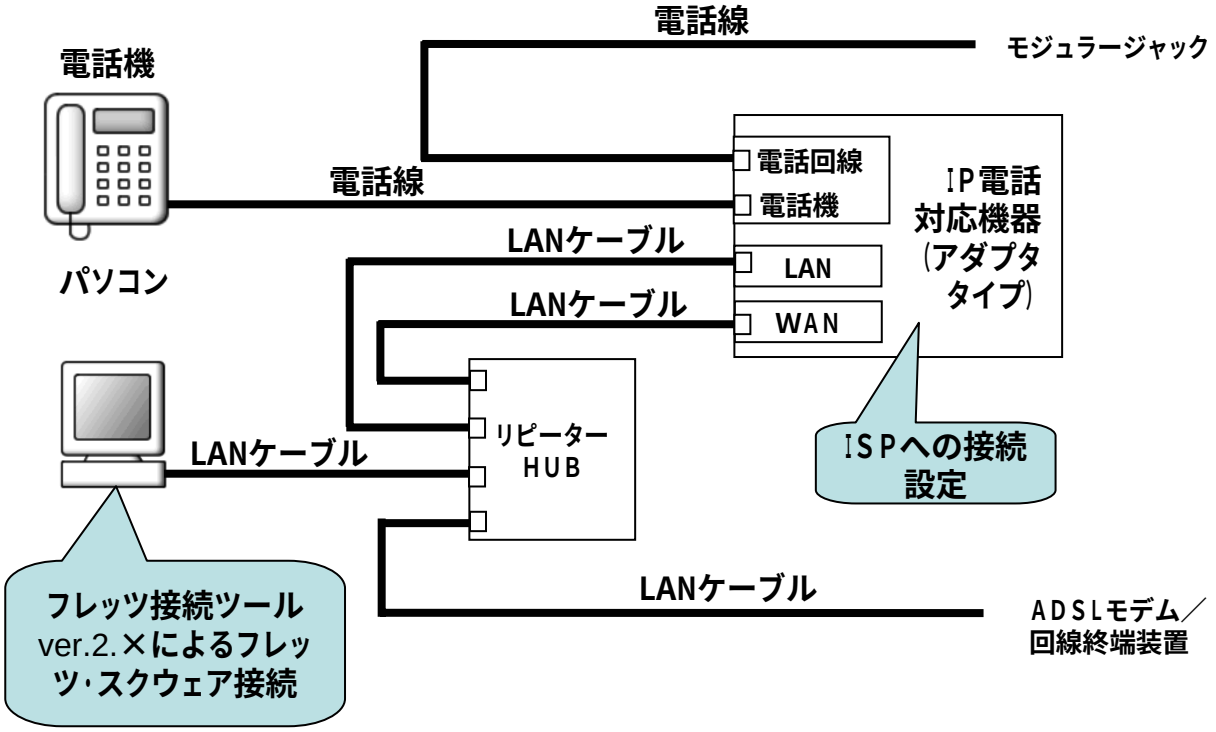
マルチセッションに対応していないIP電話対応機器（アダプタタイプ）をルータ機能でお使いの場合にフレッツ・スクウェアへ接続する方法について

IP電話対応機器（アダプタタイプ）（以下、機器）をルータ機能でお使いの場合には、IP電話をご利用いただくために機器をインターネットサービスプロバイダ（以下、ISP）に接続していただく必要があります。
マルチセッションに対応していない機器では、ISPへの接続とフレッツ・スクウェアへの接続を同時にご利用いただくことができません。

下記のように機器の接続※1を変更していただくとISPへの接続とフレッツ・スクウェアへの接続を同時にご利用いただくことができます。
※1　別途HUBをご購入いただく必要がございます。

ISPとフレッツ・スクウェアへの接続を同時に行うための機器接続イメージ



■ISPへは、IP電話対応機器（アダプタタイプ）より接続して下さい。
■フレッツ・スクウェアへは、パソコンより接続して下さい。
※フレッツ接続ツールver.2.×によりフレッツ・スクウェアに接続してください。

なお、IP電話対応機器（アダプタタイプ）をアダプタ機能でお使いの場合には、IP電話対応機器（アダプタタイプ）を接続しているUPnP対応ブロードバンドルータがマルチセッションに対応していれば、フレッツ・スクウェアへの接続が可能となります。

※2　IP電話対応機器(アダプタタイプ）をアダプタ機能で利用し、マルチセションに対応したUPnP対応ブロードバンドルーターに接続する構成を推奨いたします。上記構成で何らかの不具合が発生した場合には、弊社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。